トラード (中京十七日發劇通) 採修芳の震部下張關写の指揮する編集をの一般は去る四日より八郎まで四日間に直つて日本軍と協力、徐州南方鴉山附近にと協力、徐州南方鴉山附近に

二百名を殲滅

小雨を飼いて各所に飛針なる 一二百の敗銭兵籍端戦を開始し 一二百の敗銭兵籍端戦を開始し

献金運動嚴命

が、十六日は更に上院健軍委が、十六日は更に上院健軍委高の反對にも拘らずルーズ管局の反對にも拘らずルーズでエルト大統領の壓迫によって行はれたものである」旨をした。即ちましたと陸軍委員は十六日開かれた上院陸軍委員は十六日開かれた上院陸軍委員は十六日開かれた上院陸軍委員は十六日開かれた上院陸軍委員被害政策においるモーゲンソー財務長官な

本るやう、更に進んではテストをも許するやうのとで、 しかしてシエバード陸軍委員會は動佛武器 長は「陸軍委員會は動佛武器 長は「陸軍委員會は動佛武器 でものと考へる」旨を言明したが、問題は陸軍委員會を離 れても依然重大なる政治問題

的主

阜軍で協力、共産軍撃つ

百の同答があった は特別警戒をなして 日本側との密接なる 一層希望する

下海南島にある松平領事と交下海南島にある松平領事とであるが小黒後太郎書記生を帯同し計日散兵後太郎書記生を帯同しい。日

窮鼠猫を嚙む戦法

鹿鐘麟士氣鼓舞に必

石友三軍を邀撃

無い は かっぱ かっぱ かっぱ かっぱ かっぱ かっぱ かっぱ で で かっぱ で かっぱ で かっぱ で かっぱ で かっぱ で かっぱ で で かっぱ で かっぱ で かっぱ で かっぱ で かっぱ で で で で で で で で で で で で で で

がきを暴 いたあるので は法に出た。

死鬪五十數時

岩田部隊長等戰死

電機、軽機十七、馬穴を鹵獲

統領對佛飛機賣却

オ委員内幕を暴

の反對却け

野策の樹立に隣心してゐるが な動しフランス政府と共同して

し(海南島に

さある 酸の弱も

るが確擬によると山西

三月中

旬獨逸で出

總領事館設置

でミュンハンに於て防事福祉 で、ルリン十七日強國道 日 で、エリーのでは、ベルリン で、エリーので、ベルリン で、エリーので、ベルリン で、エリーので、ベルリン で、エリーので、ベルリン で、エリーので、ベルリン で、エリーので、ベルリン で、エリーのでは、エリーので、エリーのでは、エリーので、エリーので、エリーので、エリーので、エリーので、エリーので、エリーので、エリーので、エリーので、エリーので、エリーので、エリー

を行び助共 を行び助共 を行び助共

初代總領事は昌谷忠氏

めるため一般民間より族を慰め愉快な新年を

五仁十七

南島

各兵科 の途開く

【東京園通】機軍では軍備の の第青十一條を改正して各長 科勝校、準生官及び下士官に 轉科の途を開くことになり十 七日の閣議で補充令中改正の 件を決定し近く勅令をもつて 公布されることになつた。右 陸軍補充令改正

本向藻洲鉄鐵 粉料するものと嫌想き

警職する手段を執つたが一の 別に成績を審査等級を附して 更にこれが蒐集能率増進のた 関に成績を審査等級を附して

川勝邦政府は十四日洗練の権 出が實策に反せざる旨決定したが、第二大日本向続度に居てるたニュー 中ウスエルス州ボートケンゴ を管理機関議の結果、貨物 が高が選集と手をといる。 おチメリック読に第二次日本 向続鎌七千トンの荷役を開始 する旨決議した 役開始

大客院第四部長 (東京國通)東京経訴院長に (東京國通)東京経訴院長に 大審院判事 古川瀬太郎 大審院民事第 ★田原友太郎氏(土建築)山東ホテル **高宗監氏(林野局)帝郷田藤男氏(官吏)同代機一郎氏(商業)同** 一方氏(礼蘭屯農衆所長) 一方一氏(同)同 八郎氏 (小野田セメン

▲田邊秀維氏(吉林賽灣縣長)

▲ 藤庭三郎氏(高人)同

▲ 藤庭三郎氏(高人)同

- 香藤三郎氏(同)同

- 香藤三郎氏(同)同

機 ん 更 集 眞公思で でく動定日 ふ若 とすご 現ま機性へ車進い にを今と株に曠金今一の御劍開ひ大宜あべ的極々即のし率いとはこ實せがとではむ時處於元

往

本天野悌二氏(會社員)十七 日来京ヤマトホテル 日 理数 行氏(補州 養産中央 會)同 ◆ 施川守氏(食社員)間

東株

御九好

元 0 H

項きますから御諒承順ひます

日附朝刊を休ませて

7

謹告

の情勢を忘れてはならぬ。 楽な風景、それに溺れて四個 の情勢を忘れてはならぬ。

興安省機構

無改革

りば腰めよとばかりに らば腰めよとばかりに ので、まだ裾めぬ脚邦の民あ

芝園、海南島開館で青椒的 在留景が居らんといる鱖底利・ (感ぜられると見ばてる、南漢の場 気が絵程物婆に

一個力を表象する代表株 取組関係も著しく改善され値段的にも、整理され、漸次躍進步調に入る。 本にの一大陸政策の發展と北支に一大勢力を持つ會社の内容は今更喋々の要なしで滿一年、前商相吉野信次氏を副總裁に迎へて人的整備も一段落となり、滿洲の南上業部門確立の急は、更に增資體制を整へ來る一割配當確實なる今日、八拾五圓の眞優あり。 機會は再び來らず。

慮

次即 星越 取

振興洋行新京支店

朝日 0四八一

3 四五 九二八

に続てて、大類は 特別な事所をなってあるを、成行機をとしますといるをでは、相対な事所となると、人力車が各別であるといる。 一番大切な事所を変更な事が自動車といる。 一番の書籍のなるを、一番の書籍のなるを、一番の書籍のなるを、一番の書籍のなるを、一番をもあるといる。 一番の書籍のなるを、一番の書籍のなるを、一番の書籍のなるを、一番の書籍のなる。 一番の書籍のなる。 一番のなる。 一番の書籍のなる。 一番の書館のなる。 一番の書館のなる。 一番の書館のなる。 一番の書館のなる。 一番の書館のなる。 一番の書館のなる。 一番の書館のなる。 一番の書館のなる。 一番の書館のなる。 一番の書館のは、 日本の書籍のより、 日本の書籍を、 日本の書を、 日本の書を、

現ま機性へ車進い。に

(=)

五百萬

一想的防毒面

新設の新京化學工業會社

仲間

上げて下

地の値段と最近に於ける物質生料に願ひ出た、同科では多生料に願ひ出た、同科では多

の声な監もあるやらだの声には十三人も試験では十三人も試験では十三人も試験では十三人も試験では大三人を対した。このだから多少どさまざした。この対象の上にも寄興する動物がある場がある。この対象がです。この対象がである。この対象がである。この対象がである。この対象がである。この対象がである。この対象がである。この対象がである。この対象がである。この表示を表示といる。

現職官吏に對する

回高文終了

|成績發表は三月末か|

2、我國に於る法令の形式上の種類を擧げて説明したの各々に付制定の手續を略記せよる略記せよ

の不當なる價格吊上げ策動をの不當なる價格吊上げ策動をの不當なる價格吊上げ策動をであり康德四年一月一日よりであり康德四年一月一日よりであり康徳四年一月一日より

あす日曜日新京の日の出時刻 年前七時三十四分見玉公園誠 出碑に於て日の出を拜する集 ひを行ひ終つさ忠霊塔に参拜 する

日の出を拜する集ひ

100

付

品

一、 聖響學校 午前九時四十

講談社の

二月十八日より二十四日まで

古野町二丁目

電③三〇五二

三割引大賣出

日本基督教會

贈辞品には

、朝の禮拜・午前十時四十

、總務長官の地位を論ぜ、一題を選擇して答ふべし

の談な時代には銃後各家庭のです、 でなます、新製品は在来の ものに對し大陸的氣候と云 が需晶で全満家庭に洩れ なく配給するのを理想とし ない動を加算して研究したも のです、罹瓦斯の修書より のです、罹瓦斯の修書より のですが、最近、大陸的気候と云 が関展を誇ると云ふ使命をも

五月から業務開始

師ヶ丘高女の音樂會は十八日 全體の「進め我が艦」から始まつた、第一部では二年寺出まつた、第一部では二年寺出まった、第一部では二年寺出まった、第一部では二年寺出海、此の君此の君、三年配本権、此の君此の君、三年取本権、此の君此の君、三年取本権、此の君此の君、三年取本権、此の君此の君、三年和田様、此の君此の君、三年和田様、此の君此の君、三年和田様、此の君此の君、三年取本権方は、音樂會としては破格のピアノ獨奏、四年生及び職員全體の合唱、菩提りをみせて午後四時半上達振りをみせて午後四時半上達振りをみせて午後四時半上達振りをみせて午後四時半上である。

鹽價の

公定は

ヶ丘高女音 頗る盛會 100 S

事制度改正の主旨を 員法制定の理由を 明しその改善に一室に於る事務の

統計の利用範圍を述べ

四軒

樂

天

拾本入

心當りの方は大至急左記へ御通知乞ふ

貸家を求む

までは、その構成及運用を を説明せよ を説明せよ を説明せよ

安東專政場場(六・九〇) 総江 等部は事務署 古林事務署 古林事務署 古林事務署 古林事務署 一次・九〇) 特制(六・大五) 特制(六・八五) 特制(六・八五) 特制(六・八五) 特制(六・八五) 特制(六・八五) 大・五〇) 社長協 一次・八五) 一次・八五)

新京中央通十二(吉野角) 新京中央通十二(吉野角) 新京 營業 所 京 營業 所

ARK

〇日七十九五

右希望の御方は履歴書携帯の上木人御來議相は一、女 事務。員(一内 地 人)

百

帝の上本人御來議相成度

電話代表(3)六六二一

本

合方面で好感

同局局最多

は左記へ十七八才より三十才前後御希望の方御座敷女中さん

知

6

電話(三)三七三四番

電話番號變更御

カフェー赤玉へ 賊忍び込む

今後當局の監視が望ましい

不當運賃算出等については

福定睛員 日 進 工 務 所 ■話②□**从**私八番 新京特別市西三馬路二一

中野高学無線電

市内三笠町一丁目二十四番地方フェー赤玉經營主追風喜平氏は十七日午後八時から十時まで家人揃つて外出中、裏自め窓を破つて屋内に使入した賊のため羽根布圏、管物等四敗百八十圓、同居人の山崎陽生氏、同けい子さんもそれぞれオーバー、脊護服、指輪等れオーバー、 るのを職宅して競見、中央通六既三百余圓を窃取されてゐ

水道故障機構の御用命は

十八日附朝刊、市立醫院等の四日間平常通り診療を行ふとあつたは誤聞で十八、九兩日は休み、二十一日又休棄するさりであるから訂正

市立響院の舊正診療・

國都に相應し 公會堂建設計畫

分分 神に依る確信」 で対する。 では、一、タ 詳 午後七時 一、タ 詳 午後七時 一、タ 詳 午後七時

す(十九日)

商工公會が各機 機關に呼びかく 全 倉室としたいと關係者一関は 完成の斃は名實共に市民の公 完成の斃は名實共に市民の公

大統一であること、五統といふ低廉であること、五統といふ低廉であること、五、通に於て低廉であること、五、通際であること、五、通際であること、五、通際であること、五、通際である。三、集

貨物集配扱を御利用下

3

で集賞に出向き特殊な量等を申込めば早時を申込めば早時の課へ電話ロッチ籍

施し、既に一周年を迎へた。から宅への貨物集理制度を開から宅への貨物集理制度を開から宅への貨物集団制度を開かれた。

の今間主なる放送

▲七 (三〇瞬民歌語(東京 京語。 童話劇。物語」(大) 京語。 童話劇。物語」(大) 一五進

メソデスト教會 一、日曜選符 午前十時半 記教「キリスト教の興亜的使 5年後七時まで於記念公會5年後七時まで於記念公會方年後七時まで於記念公會方面與人族 午前十時よ場俱樂部畫夜 十五日より とおひなまつりこそ春の序曲で御座い て参りました、桃の花、緋毛氈、白酒等お嬢様方がお待乗ねのお節句が近づい ませらミナカイでは古典味な内裏維時

松松云

質收七百萬ド

滿映製作部現況

電江戸の懸太郎」で

英安大将 あごめ楽局

△首藤和『縞洲空の旅』整理中中 和「警民服談會實況」

20日*で

ルの『白雪姫』 で解答を各與行者に同つて間 合せた結果を左の通り發表し で解答を各與行者に同つて間 で解答を各與行者に同つて間 で解答を各與行者に同つて間 で解答を各與行者に同つて間 で解答を各與行者に同い で記し、そのトップを承はる

| 文化映畵部 | マ文化映畵部 | マスシーの物は公島標準「依拠」 中村能行「

间中

生

H

の魅力は何處にあるか?

※出演者 作

大船では島津保大郎監督で映 さる、主要配役はヒロインの鏖技小篠に高峰三枝子が 労し上原謙、志賀靖郎が共演

美味景郷動品 拉拉拉拉 員! 電話三六 八十名樣迄

主演大日方傳、高田稔、江波和子、新人社原作林房雄演出森莊十二。 要線製は 男の中男胸のすく様な俠客道の心髓 原作小鳥政二郎演出萩原遼 歌大河内傳文郎、千葉早智子主演戦場から銃後へ貫く烈々たる氣魄の 次郎 語 お引受 三二六六(8) 姓名安代斯亚 歌選入賞懸社聞新日朝阪大·京東

今年の御雛様も金泰で

御雛セット

• 五段。

※演

出

※出演者

太郎得意のやくざ者で毛利峰子、

本鄉秀雄助演

『菩薩の眉』旗本五人男」奴銀平に次ぐ川浪良

描いた異色的力作
古野榮作が荒神山事件を新しい角度から

10

p°?

長

春

切日讀賣 御一家の皆樣で楽しめる 員感謝 ゼヒ!!遊は いが勝!



3. 近江屋 機関の五六(稲荷神社時) さん御 仕立所 谷商 わた変具衛

商店店

荒神 午 Ш 前 中 人衆 引割 六 は何故面白

十 錢

子 × 夏 川 X 森 川



雲の卷 風の卷 風寬壽即 觸 市川春代公園 (連日十 大會 郎三清 津 美由 野 からゆき

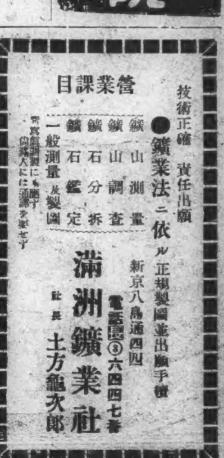
企國民





四九





- (四)

書

本下大雅書

がつき続い出した。 がつき続い出した。 がつき続い出した。

▲大阪總糸

電子四分

腰温を

8-27-64

各地商品市况

銀

摩多

五十

新木

岩岩

ピオ十一世

後所を開設して良民體、通惑兵隊では十五日から民衆 瀬口十八日競闘通」 海口の

十二日の暗夜を利用して西一た百五十の敵は十一日及び、島内老城南方地區にあつ出してゐる、即ち

電の慰撫を温情に投降する者 でよって海南島守備支那軍は を変に恐怖に怯え四分五裂と なつて中部山地に選入し全く なって中部山地に選入し全く なって中部山地に選入し全く

掠奪さ

れて「物も持たないも

日本軍が居る間

島民も安心

(ワシントン十七日漫園通) ウ

きもので第三國々民は日本軍によつて安全に保護せられ海軍常局が海南島を訪問したのち末國に送つた報告によついて左の如く述べた

る米國政府の對日申入れについて發表したのち、

現地米國海軍當局よりの報告を基礎として海南

被等の財産は何等損害を被つてゐないれば、海南島の海口、瓊州等の現狀は不靜且つ

は、北支における治安の同所支信が、北支に二ヶ所の派遣員事務所を が、北支における治安の同所支信が、北支における治安の同僚支信が、北支における治安の回復 が、北支における治安の回復 が、北支における治安の回復

最んかっ

【東京圏通】朝鮮銀行で

出張所に昇格

太原事務所

米國務次官現狀滿足を述ぶ

至軍の温

海南島に投降兵績出

海南島第二國權益は THE REPORT OF

印編發行所新京水樂的四十年 《話一編新京水樂的四十年 《話一編新京水樂的四十年 《話一編新京水樂的四十年 《話一編新京水樂的四十年 《話一編新京水樂的四十年 《話一編新月月日新聞五十年 《四十年日本 明 《四十年日本 明

等關係當局を抵勤建議するこ 等關係當局を抵制之。 等關係當局を開催、滿場一致經 工、大廠、外務各省ならびに 對滿事務局、與亞院、企畫院 工、大廠、外務各省ならびに

てし心安

車るれ乗

他日支親善に協力する方針で 校を設立し日本語の普及その 校を設立し日本語の普及その

第三國人の生命財産は勿論は別政党をもしなかつたがは別政党をもしなかつたがは別したとき

れるはて

蔣政權向武器輸送

州籍整理局總務庭庶務科長 常優 は

換繼整理局理事官

の荷捌活潑

那が當地の自動車業者ワッド 日ラシオへ向つた、更に當地車が仕立てられ憲兵に護衛さ 積蔵並二噸のトラック五十毫 も當地で武器輸送用の特別列 ソン、アドソンから買入れた 態よ四月に實施決定 承認さる 田中滿鐵顧問

佛も

到抗措置考慮せん

員說に對

避難民績々歸港す

よとし出こ局大りに直ののに強

等の努力は大なる功績である

貴院本會議

五十四分散會

湖支視祭の途に 出國際観光局長

すで徳が品い良ばれなく



理局長辭

谷哈市郵政管市が一番政管であった計議を重武的中であった計議を重武的中であった計議を重武

る限にれこ

あ験經に車轉自

國民參政會大會 第三回重慶で開かる

(ペリ十六日漫画通) 最近類りに傳へられる獨伊南國の動りに傳へられる獨伊南國の動りに傳へられる獨伊南國の動りに存るが、フランス外交消の動員説ならずにこれに對するフランスの對策につき十十名フランスの對策につき十十分と大日次の如く報道してある。

【上海十八日登崗通」支那側 報道によれば議長正精側の職 等に至つた隣足参政會第三回 きに至つた隣足参政會第三回 十二日質慶で開雲式を塞げた 十二日質慶で開雲式を塞げた

をもつて閉費式を舉行する数 の科審査委員會を開きサー日 が外審査委員會を開きサー日

ピオ十一世の

國民の協力要望

「上龍十八日接國通」新介石 は國武泰政府第三個大會開命 、式に議長として出席し、大の 知き開育の蘇を述べた 、にあらす、當時幾多者だた 。 「にあらす、當時幾多者だた 。 「本」 「中國の抗酸一年七ヶ月に及 、 東、明の流びたるセイなき であらず、當時幾多者だた を記したるなり、現に であり、現に 開會の際に叫ぶ

マーマ十七日鏡調通 イタリー政府は十七日鏡調通 イターマ十七日鏡調通 イタ

告

二九二二九三二

とトゥー機統は一月三十日の 議門演説に於て極めて穏郷な 調子を以て舊機相植民地の返 調子を以て舊機相植民地の返 選を英佛に要請した、ヒトラ 選を英佛に要請した、ヒトラ 理において行つた演説と共て植 知にテユールンベルグの漢大 知にテユールンベルグの漢大

を無子に大を事積ラ返なの な

氏の動傷に際してドイ 大の動傷に際してドイ 大の動傷に際してドイ

波紋全米に

陸軍省脳解職か

對佛軍

用機輸出

問題

はこれを保存

財務次官

年の質績に

照應

臨時政府財政

本庭球

逐に總辭職 に出る意向と云はれる

公 ウッドリング長官が陸軍空軍 ド 對しル大統領の對佛提携に異 ド 對しル大統領の對佛提携に異 でつた

英國の調停斡旋申出

フ政府斷乎拒絕

スペイン問題の對策成ら

がある、十七日が がある、十七日が をつてホッとした、氏をとら へた訪客 中銀の海上 の本だけあつ のがけあつ で正金仕込

を向けると

を疲れでせら

いろい

阻器を淡器

感 同一のむとすぐき

19

紳ワセ毛手布布ス

日ョッ

渦を立る日と 和注意肝要 恐る」なし

階

貨ツーツ袋ク履バ

無領権民地を含む) 無領領権民地 947、公園

舊植民地返還

(下)

古五十萬圓に上り、その他河 北、山東、山西三省の政務費 有月額州萬圓、白計平頻二千 有八十萬圓に上り、その他河 北、山東、山西三省の政務費 着月額州萬圓、合計平頻二千 時八十萬圓等諸經費も著しく 時底し且つ開發會社の子申社 が一名家主に伴ふ政府出資等も考へ られ歳出入計畫化の必要が痛 のと見られてある 「、整視は北京、天津、唐山 石家主作、海南、南島、太原 形態のと見られてある 下でのと見られてある 下後での改正は行はぬ 下でのと見られてある 下後に基主進められる でのと見られてある 下後に基主進められる でのと見られてある 下後に基主進められる でのと見られてある 下後に基立進められる でのと見られてある で、大津、唐山

て千く五税印度しけしは年部に保、項、

服服

小物 下石緬尺 **养**疗 その お小賞織半 箱着屋 名樂 古统

大連から 瑞西製提時 中上る高級な時計を 0 る高級な時計を卒業記念、入學あぐからきなとけいそつけふきねんにゆうがる 特 有田 酉蘭焼

吉川商會

院長

板件甲板

店債百9/性 機湍條級 町1 雷京新

利望 洋雙 名壁峰上電話 付

日本橋通二五

理士師

(朝日座西路) 第四五三二四

曾

根紙を入れておく様に顕まれ 能に溢れてゐる狀態である、 大年講典帝國國防婦女會から れた、所が昨年以来ばつたり 先年講典帝國國防婦女會から れた、所が昨年以来ばつたり 元の移襲回御婦人の方が 一杯になつだ頃に取りに来ら が、まあ社員は數 て、その移敷回御婦人の方が では無いが、まあ社員は數 て、その移敷回御婦人の方が

解文書といふのは他の画版と 会併して昨年四月頃から満洲 滅防婦人書といふのは他の画版と たが、とにかく事業はそのま たが、とにかく事業はそのま 大会社にも配布されてある。 か 来て貰へませんでせうか、こ か 水では私の舎社のみで無く他の のと思ひますがね

所要石炭調整

炭不足の環状からでも先づ期待しようとするなら。石期待しようとするなら。石を経験と支持を異へられたら理解と支持を異へられた工業に関し西地議係方面か

去る一月新銀行法が制定實施 されたが、經濟部は金融業者 が十九條及び同施行規則第十 五條に基いて全滿各金融機関 に呼びかけて組合組織を繼續 するところがあつた。各地業 者もこれに養意を表し組合結 成に乘出すもの多く、既に新

学年になって

また増へた

附本調歌 入ムバルア・組一枚三 至4.95

大市場より 大市場より 大市場より

お待遠様ノ

概めつき六面を集業プ

*ドンニャ・マリキー

★マ ディアーナ ★人の策も知らないで ス様太利の庭

產 收

これが飼営基準を左の如く決している。 9日本市場の調節にもったけであり、且つこ 氣運職成 集 般四

工業増産遂行に

決濟額減少注目さる

用炭供給努む 徳のて平陸に越州した新暦決済のあとをうけて、あと一日に連つた当年院も無事平陸性に連つた当年院も無事平陸性に連った当年院の壁化は満面多年が開墾である。新文明の大利市、大商人の取引は年と共に新暦を満文明が増加してをり、東に現金、手形による取引が増加してをり、東に現金、手形による取引が増加してをり、東における展演状況が順調を下、大商市、大商市の世界をである。新京における展演状況が順調を下、大商市の世界をである。新京における展演状況が順調をである。新京における展示にようとは、一般気によってある。新京におけるを展示してある。新京における展示にようと、一般気管により、同時での出過りも活動となり、同時での出過りも活動となり、同時での出過りも活動となり、同時である。

は 等の方法、殊に現金取引を主 とするやうになり資料金許容 上つてみる、萬正節率決濟關 先も漸次厳選方針をとつてる 禁着の仕入經路の變遷及び昨 回取は比較的容易で目下のと 禁のため各業者は勢ひ隨時決 起期の複様である 音 第の方法、殊に現金取引を主 超期の複様である 納付金制度新

の健全な發展

| 上海|| 大阪四連|| 絹、人絹糸布線|| 大阪四連|| 絹、人絹糸布線|| 大阪四連|| 絹、人絹糸布線||

その他鐵道関係造林

ANCHO A

キャメの速いが評判 頭痛に

歯痛と

植樹計畫

神経痛にも大要よ

整髮卷5断然 愛用者!! 一製に優る

8

丹頂



おためし下さい

本船深殿張田惠書



民辨律刑



国 3 6016 6017 產內婦科 É 科 ゲン科 科



師結核、貴血、病後恢復期、缺落症験病質、肋膜炎、神經衰弱、性的減退 一個四一八五年



活力を増す



養增 ビタミンBの始組

ピタミンを除外して菜羹を論ずる 存には行かない

オリサニンは……常に質差なる研究を 基礎とし、良心的な製造と最密なる製 品検定に提品質の純良と效果の的確を 期し學界に於けるピタミン日用の標準 品として認められてわます

位位力并共三階等和印度



と絲より布を切つてしまつたりし

ほどき物理

奥線から

解き物を仰せつかり

こんな關係が

ある

ハシカミムシ歯

が、この断は全く正反對で、 が、この断は全く正反對で、 をなつてゐるが、滿五歳では しかに罹つたもの、 もなつてゐるが、滿五歳では しかに罹つたもの、 が、この断は全く正反對で、 大

からるとむし歯にをかされや すいのかといふと、 議五輩― 六歳といふ年齢は歯科の方か らいひますと乳歯が脱落をは

尿無線

る。ではなぜはしかに属く が分つたわけで

ではなぜは

松平・見

渡邊はま子

熟性傳染病にかゝると勢ひ

加藤

0

年齢この比較は

親の心 をシミジミと通れない人間情味の通ふ機質があるでせら、親子が近く相味るのでせら、親子が近く相味の手を持ちて、根子が近く相いの手を持ちて、大田の手で子供の手を持ちて、大田の手で子供の手を持ちて、

海

短

者ホールシャム氏の銀行する を重されてあるが、最近銀行 珍重されてあるが、最近銀行する

の の 如く果然世間の注目を 恋いて ある を 来 國 に は 大等 働 と 来 は た の 間 が 悪 化 し て 散 と 来 は と の 間 が 悪 化 し て 散

することになり、七月には な危機に見舞はれるがこれ は戦争にまではならぬ、英 は戦争にまではならぬ、英 は戦争にあるがこれ がしまが起るがこれ がしまが出るがこれ がはがれるがこれ

日米戦争談

関の豫言

親の心をショ

端の役目のやらに

K

電子をと仰有いました時、其作り方をお存じです。 半熟玉子の作り方 明 御病人・どが生

五勺の水

女中さん讀本

比例 してすくなくなものが最高で、以下次第に減の死亡率からいふと、諸一歳の死亡率が最高で、以下次第に減

本の数は建数中の五百七十七人の数は建数中の五百七十七人が第五歳ではしかに罹ったものはおなじく三百六十二人で、第二歳ではしかにからいふと。むいっちが人数からいふと。むいっちが人数からいふと。むいっちが人数からいると。むいっちが人数からいると。むいっちがした。

く、遅れてはしかに罹つたも、要するに早ぐはしかを済ま

だと思はれまっ

長崎拔天馬

九、三九(東京)時程、ニュース、無数道程、ニュース、無数道程、ニュース 告知事項、明日の番組 一〇、三〇ニュ:ス再放送 「時間」

-0

別の場合の はいかい かい いかい いがい いがい いがみ り 中郷 目

す 0 か

12

百

七

4:

五

綿の方へも層のついてゐぬやうに丁シをかけよぐふるつでおきます、綿す、ほどいた布は絲層、綿層の付か

ほどいた布は絲屑、綿屑の付かぬや、一方を揃へて結はへておくと宜したしつけ代りやしるし絲に使ふことに切らずに長く抜いておきますと、

く、三歳、四歳以後はその年 てくはしくしらべたところ、二歳で纒るものがもつとも多 千二百名の小學校児童についにはしかは年齢から見ると満 齢とむし歯の関係について三

せちか、小さい事は親として 留守にたつて居る風がないで 関守にたって居る風がないで からい 性話がお

うとしてるたちのであります 家められて居り、まづ求めよ まが求めよ

旅行とはつきり

()

教育はかりが 親の務ではない ▽親ピ子の氣持を△ ▽充分疎通させよ△

居ないかと思ひます。な した世話を りに偏 到底得られない味がそこにある合にも、溶製衛生と共に吾子して居る親の教育態度等には、の背中を洗つてやると云ふ場あり。 机を隔てゝ苦子と相對」ります、一緒に入浴して吾子

一番 は多少値人とさいへだてがな 行場 いとも限りません、身造り、行場 かとも限りません、身造り、行場 ならず、心もで、のにとつて の

一體の傾向が、

日 取りと背中を洗ふ事が家庭教育 てが、斯うした所にも家庭教育 てが、斯うした所にも家庭教育 ての様く深い意義がひそみ、又 たいものです、どうも今日の

をければならないと思ひます。 をければならないと思ひます。 なければならないと思ひます。 なければならないと思ひます。

ふの

番

和 「新京放送局」 一九日(日曜日)

八、二〇(大連) ・ 五〇(大連) ・ 一〇二二二 ス ・ 一〇二二二 ス

の設達健康に就てよく見る機 のもありますし、その外の場合でも出来るとしても、互に 極く軽い話を樂々交換すると 云ふやらな最もいゝ機會が自 ら興へられます

の位親と共に居る幸福を感ずらな道い空氣の中に、子はど

一杯に なつてゐる親が

常識 婦人

時の背中を洗つてやつたり、

云ふ事は今日の親殊に若

子供の爪等を

取つてや

は母さ

ないでせらか、その

室 は 核 けが 昨今紙上を 展は して るますが、この 塞 月 旅行といふのは 結婚した 新郎新婦が その 最初の一箇月に二人きりで 遠出の 旅行をすることをいって るるものであります、 蜜

蜜月旅行の意義 贅澤をいふ必要はない

名づけて行はれるやらになつあります 新生活建設計畫を十分に

本学の記述が関係し出すや をの際に私達が関地し出すや をの際に私達が関地し出すや また結婚生活が性 また結婚生活が性 また結婚生活が性 はなつて蜜月旅行の薫美が また結婚生活が性 はなって 的な苦痛以上のものを感じなすが、新妻は結婚による肉體すが、新妻は結婚による肉體すがからざる 生活とは直接な関係にはな つた場合に、この上もなど指以上のものを感じ 來ます、新婚生活が往々

て處女時代の夢を破つて来ます、新婚生活が往々 はので、更にまた新しく生れる生命の上に大いに反映して来る、とはいふまでもないことであります、蜜月旅行はことであります、蜜月旅行はとして無視することは出来ないものであります。蜜月旅行

一切を遠ざけて、新しい生へられないやうなことになるのられないやうなことになるの の建設を十分に計型し合はないためであると考へられるの れがやがてお互の でありますから、疎かには出 の中で一番樂しい月であると 同時に、また最も大切な時期 であります、蜜月は人生 の中で一番樂しい月であると

九九、う三〇た 11, 9

長久析順

他中海方面に大政機が起る 地中海方面に大政機が起る かと言へば、この時期は別示されてをらず、どうやら九月 五、五九〇 東京城村 開省)見開談

も大きい意義があるのです

夏本 製造これ 松本 を を を を を を を を の に 血

成田軍平作

二、藻靈山 二、三月奉天殿 一二、三月奉天殿 一四、贈第四師劉北征 四、贈第四師劉北征 八、四〇(京城)張嶽珠春作 一次、〇〇(京城) 明瀬田 本、〇〇(京城) 明瀬田 作

九、一五(京城)物語(未定)

常 頭重や吹出物に悩む (報)清原とし

 はいかずのほから便を性で非一気のでなりました。それが が気候性の はながかもととでした。 伯父常に限つて居りました。 それが が気候性 からしたの ではない できますと から見をありませんでした。 (中略) がありませんでした。 (中略) がありませんでした。 (中略) がありませんでした。 (中略) からります。 それに即覆中でまで腹ぐ いつの間にかあれ程強かった便をします。 それに即覆中でまされません で 大なります。 それに即覆中でまされません で 大なります。 それに即覆中でまされます。 他性してきました。 で で は いつの間にかあれ程強かった便をします。 それに即覆中でまた としての間にかられて他変がまただんだん からり で は いつの間にかられて他変がまたが したのも 「 最優 わかもと」 のおの名をある人から間いたがこと しいつの間にかられて仕乗ります。 (後を) で あります。 (後を) また は いつの間にかられて仕乗ります。 (後を) また は いつの間にかられて仕乗ります。 (後を) ないまた は いつの間にかられて他乗ります。 (後を) ないまた は いつの間にかられて他乗ります。 (後を) ないまた は いつの間にかられて他乗ります。 (後を) ないまた は いつの間にかられて他乗りまから は いっと は

智便秘で

標準寸法で 能率に影響する 至 子です、この明青また たものがあり、その代表的な たものがあり、その代表的な 標準規格によっ に對して文部省 し、子供におもねつてゐて、どちらにも多くの缺點があり 11 した行き方をしてゐます なつてゐる文部省標準方法がま使へません、それに基礎とこと、最小の面積であること 次に して不

まいで、理覧のない溶けるや 考へたり、教育を教育として

し、子供の好きな動物やお伽を赤や青の原色で塗りつぶには二つの傾向がありましたって、全

らなものがいろく 出來てる

うか疑はしいものです がほんとに、それを密

子供の勉强机

年でも、小さい者と大きいも の見意體格にそのまゝにはあ ではまりません、また同一學 ーセンチ

ませんか、 ふので、

適當といふことが分ります。 に五十八センチに六十二センチが

ピアノ大

五(大連)初等滿洲語 秋父間太郎

即風曲第二番即風曲第二番

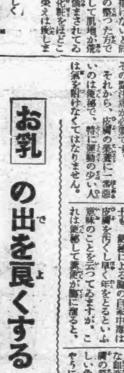
健康な血色の

ニッ

條,

母乳不足に惱むお母様方に

を持つただは、お化粧焼えも敷え しますし、能が見ても関に関かな を持つただは、お化粧焼えも敷え しますし、能が見ても関に関かな に、食物にいるいの必要を引いる で、探に備値や材度は、200の要を対してる をでは、100の必要が到り、 をでは、100の必要が到り、 をでは、100の必要が到り、 をでは、100の必要が到り、 をでは、100の必要が到り、 をでは、100の必要が到り、 をでは、100の必要が到り、 をでは、100の必要が到り、 をでは、100の必要が到り、 では、100の必要が到り、 では、100の必要が到り、 では、100の必要が到り、 では、100の必要が到り、 では、100の必要が到り、 では、100ののかをがは、100ののかを は、100ののかでは、100ののかでは、100ののかでは、100ののかでは、100ののかでは、100ののかでは、100のののがでは、100ののでは、100ののでは、100ののでは、100ののでは、100ののでは、100ののでは、100ののでは、100ののでは、100ののでは、100ののでは、100ののでは、100ののでは、100のでは



医庭

変雄は強人の店からお湯を 変雄は強人の店からお湯を を 変雄は強人の店からお湯を

はじめて横州にも含つてこのでないのでこの手紙と音楽三冊を受取 はじめて横州にも含つてこのでないのでこの手紙が困 すべきであつた、とかりそは何れも木版造につい なかつたのである。建竄から 言べば、中間の大を以てして ひ見えてゐるアドレスが は個内懸術の發展振りを紹介 でないのでこの手紙が困 すべきであつた、しかしそれ は外郷の作品を紹介し一方に は外郷の作品を紹介し一方に は外郷の作品を紹介し一方に は外郷の作品を紹介し一方に ながかつた、美術を名として ひんちか知らない。 展覧質目録を見て いことだ。

三日分の石炭は活火となり、一三日分の石炭は活火となり、人し振りに部屋は選くなっ

なの覺えてゐるアドレスが なの覺えてゐるアドレスが なの覺えてゐるアドレスが 今日手紙と講集三册を受取 った、これら多数の作品を私 に送られたことは眞に感謝に に送られたことは真に感謝に

である。妻は、どう の様を發したのでは ン以上に大切な石炭 の様を發したのでは

たばるや

れたが夫に次いで沈んだ、少にがある。彼女は、少にこんなこと位るにはるやうでは」と自ら鞭としてきた。しかし、未だてこめやうな貧しい生活を知らぬ彼女にとつてはしてその努力、その忍耐しても、送ひ、女の影さしても、送ひ、女の影さしても、送ひ、女の影さんが表に次いで沈んだ。少

る数で を表論を ないられ

なくたつに

あるこ

とに私は努力する

十二月十八日夜

巨大な時間の頭を粉砕して風は

も解けぬ誤解をのせて

思出が唄ふ 遠いノクチュルヌ。

思出が明ふ 遠いノクモグラピア刷の春のボー

裾に湧

0

詩

高 橋

よ

L

は酸にその膣落嚢温がなられ、殊に蛙鳴

せれども、自分からないと彼は考べると、直ちにとないまであつてはない。

にいる。明日は少々多く仕 にいる。明日は少々多く仕 でいる。 一覧のになるから。 型日のことである。 ボーナス金五十圓を載いて がである甘栗金時百久とを 要の美枝は、石炭二袋と、 変の美枝は、 後等には、いゝお正月が十 日ほど早目に訪れてきたやり 『あんた』煙草がなくて困 るでせり。』 のに同情した。 美枝は、女愚生のやらな強制たる騒を。黒く難かせて
「何んにも襲らない。赤ちやんのケーブだけを買つてあげて……。残つたらみんな貯 と、力強く言つた。

なつて蘇生した*

れであるがトラホーム

眼に小さい白い見が出来たり、

れない

ロート目標の際るべき特色の一つである。の配めた様な、ハタキリとした快感こそ

二、角膜炎

で記である。その記状と

ノスタルデヤに 査く少年の日の夢季節の光にほのよくと花粉の香の

かつた

げようね。』 と、言つて間ォーバを振返 へつてみた。 学節を知らぬ松葉の心を骨技にされたルーブル紙幣のぼろ 灰色の野鶏で

れるつて

う、その成果が意の如くでな の類と石刻は道具が極めて の類と石刻は道具が極めて

社 サンの基礎もや、てゐないやと らに思はれる。上海も殆ど同じである。それに興豊がないに 選だ散漫である、一と通りや ると何處かへ行つてしまふの ると何處かへ行つてしまふの ると何處かへ行つてしまふの

かしか」る時に をあらう)

ロート自員が起版数に続して特に著るしい は一下1日間が起版数に続いて特に著るしい なに際一に、ロート自員の最い数版作用によって高級でを消散せしめると共に敗級作用によって直接に対応や離れを引か を、解みを止める響の働きが試合的に、自 つ合理他によって直接に対応や離れを引か を、解みを止める響の働きが試合的に、自 つ合理他に行けれるからである。和之ロー

を呼ばれるのがこれで 俗にはやる

自動を膨脹するとよい。
を状き取り低性・関回・程序
水で駅をよく池ひ・眼唇な 膜炎に對する ロート目薬の効果 機災の標に光航に駐して部所を建し、出て軽いが影響し、戦 に影響を起し、

ロート自動の優れた衝影作用は、動製の設施が 一下自動の優れた衝影作用は、動製の設 一部に転して極めて意効に働き、空き機能が 一部と概定つて、製の動りや、はしを去り、 一部の疼痛は押へられ茲に概るしい流過な できるのである。 本語の家庭教団は、大きには、窓野野が特にのかこれに願する。 し目。なみだ目。たいれ目などと呼ばれる。際にかする目。ほ 正しい時には眼標をかける喉が必要であるた態りを置げすればよいが、悪野鬱が物に 角膜炎に對する ロート目薬の効果

き眼・

脱炭の中でも一般に最も高い高度投と角度投に就いて述べて見ようとと、故の神を繋がたまへ、そして正しい眼の薬学法を加つて聞かれるこの場にも開助と質観を建ざ記代人にとつて、眼の腱脈と對とは正にその

養生法

精膜炎(其中間、上海)と角膜炎(在間、左間)に就 ・ 歴報を確介を、明る・光様に、 で、本院に借ると総数がかが回して、本院に借ると総数がが回して、本院に借ると総数がが回して、本院に借ると総数がが回じ 他の豪生法を知って聞かれることが記録である。以下 科製の現態を質別したもので、拡散して監禁性を除せ備へてみることは、截に近代磁

电影茶話會

重要な談話の材料がある筈が、ないことを知つであるからである、それ故私達が想像してるた茶話 會とは 遂つて 強裁 した空氣の中に帰始されたのした空気の中に帰始されたの 後にはなくてはならぬ。 後がなくてはならい。 後がなくてはない。 後がなくてはない。 後がなくてはない。

能康な恋

Eye Water

症應適 トラホー

を持つてゐる、その気持は完建済州映畵の向上を望れるでいゝ。

小 版 20日 大 版 30 图 **湖** 用 50日

小売用 20日

大阪市京皖福灣明野 大阪市京皖福灣明野

棚こり目、くるり目、雪目、 くるり目、雪目、 ム、疲勢眼、 めれば目 角膜翳 し、つき目、はれ目、かわき目等 麥粒腫、

現代眼科薬の最高標準

の最高標準を行くものであります。」 殿製せるものにして我國醫學、藥學の粹を蒐めて現代服料の最も有効適切なる處方を、藥學博士中尾万三先生指導の下に最も有効適切なる處方を、藥學博士中尾万三先生指導の下に 家庭薬の 使命-

せず(シマズ、イタマズ)

かい仕事に從事する時に用ひて最良の効果を敬めます。とは勿論、又スポーツの前後或は讀書、記帳、裁縫など上は勿論、又スポーツの前後或は讀書、記帳、裁縫などとした。 る刺戟なくヘシマズ、イタマズ)気に「眼の醒めた様な快吸」 ロート目楽は近代眼科楽の理想を實現し點眼して眼に不快な 記帳、裁縫などの知る



効力第

直接提供的原理性學習到實施的程度的影響的影響的影響的影響的影響的影響的



後の世界的發見!

治淋療法の革命! 完治者續出!

G-U-サイドは從來の淋疾療法に 一大革命を齎らした 新發見の治淋特効因子 を含有したもので 現代治療界に於けるサルパルサン (大〇六號) 以後の 最大酸 見と云はれ今や全世界の驚異的存在となった。

G-U-サイドは 従来の治済薬とは根本的に異り **億**内に於ける特異なる化學的作用に依つて 滞満に對する强 数日間の内服のみで 頓拉的に止膿止痛の効果が凝れ これを治癒せいむること全患者 の95%に上ることは 各醫科大學泌尿科教授等の 實験報告に依つて確認された。

本剤が本邦に發賣されてから 僅か一年余りで 全治者は無慮數萬! 殊に本療法は最近益々進展し 急慢性を問はず 短時日間に的確に治 癒せしめ得る 本剤の突撃療法なるものが

今や治淋界に文字通りの一大變革が齎らされる様になった。 行





復化過ぎですから

れによつて薬をお撰びにならねばなりません

いことゝ言はねばなりません。かことゝ言はねばなりません。を称すの譬、とんでもなってあるつもりが、却つて機能を無力にしてゐるとし食後々々習慣的な消化劑の妄用で、ひとかど胃腸を労食後々々習慣的な消化劑の妄用で、ひとかど胃腸を労

が論、食物は消化液中の酵素により消化分解せられるものでありますから、その分泌不足を消化がかりてなく腸液の分泌にも影響して腐敗、酸酵等の原因を作る場合が多いのであります。 して収縮作用が衰へますから、食物と消化液の混和が悪くなりますし、分泌神経の興奮から胃臓が動症や胃酸過多症を起し、胃の出口である幽門の閉鎖が反射的に強まり、食物の排出を妨ける液凝して収縮作用が衰へますから、食物と消化液の混和が悪くなりますし、分泌神経の興奮から胃臓が動症や胃酸過多症を起し、胃の出口である幽門の閉鎖が反射的に強まり、食物の排出を妨ける液分でなく腸液の分泌にも影響して腐敗、酸酵等の原因を作る場合が多いのであります。 はかりてなく腸液の分泌にも影響して腐敗、酸酵等の原因を作る場合が多いのであります。

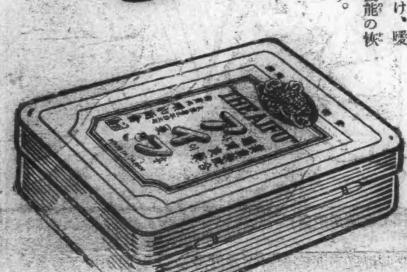
い時でも胃や下腹が張つて重苦しく、振水音や腹鳴りがする………食慾がないとか、あつても思ふ程食べられないとか、何も食べなか。

上つ合理的であります。 機能的障害を除いて胃腸自身の消化力を昂めることが、何としても急務を燥燥、弛緩等、器質的、機能的障害を除いて胃腸自身の消化力を昂めることが、何としても急務ません。ですからこんな場合、無批判的に消化剤の類を濫用するより、病源である胃腸内壁の炎症と言ふのも皆これがためで、油断をすれば難症痼疾に轉じたり、潰瘍や癌腫を誘發じないとも限りと言ふのも皆これがためで、油断をすれば難症痼疾に轉じたり、潰瘍や癌腫を誘發じないとも限り

復を速めますから、症状の複雑、執拗な胃腸病には打つてつけ治療薬として質用せられます。気、悪心、胃痛、腹痛、下痢、便秘、嘔吐、消化不良、食慾不振等、諸症状をも消退して機能の疾患の病變部に沈漬して炎症を癒し、粘膜を强め、弛緩を引緊め、分泌や蠕動機能の異常を整へると壁の病變部に沈漬して炎症を癒し、粘膜を强め、弛緩を引緊め、分泌や蠕動機能の異常を整へると上治療薬アイフには丁度からした病源的な治療作用に加へて、對症的な薬效もあり、主薬が胃腸内治療薬アイフには丁度からした病源的な治療作用に加へて、對症的な薬效もあり、主薬が胃腸内治療薬アイフには丁度からした病源的な治療作用に加へて、對症的な薬效もあり、主薬が胃腸内治療薬

了之西谷水清區東市阪大

第二〇〇五・二〇〇五・〇〇〇五(東)新電券五四三阪大替 ※ 九 町 は 具 岡 本 本 京 東 ※ 0 一〇四(川石小)新電券ハハニニ 六京東替服 京 東 電 1 丁 一 通 駅 山 市 直 大 連大 ▶リあに店業名有の所る到園全



趣味の道場

警察官、園碁摘球會開催

《の戦塵洗落

の速 しみであった、だが十八日夜に見 除夜の鐘と共に懸放は解かれた。反 た、そして爆竹の香に和やかである、この間職廳を洗ひ落のでである、この間職廳を洗ひ落

さんには兇魁犯人よりももつ さんには兇魁犯人よりももつ と振ひにくい代物である。いやそれよりも神のやうな童心をいためることがどんなに不幸なことであるか子の親達はいづれもうなづけることである。かちした春の路上に展崩する悲劇も所詮は親の不注意に たまくものである、住所氏名に ないしたれを幼な兄の衣服

除けの一方法であらうにおくものである、住所におくものである、住所

第七次青少年義勇隊

は膨脹する移民業

新京富友會では二月例會を十七日午後七時より公會室に於 で開御、役員十五名出席、會 昌二月中の出品作品三十五點 第二月中の出品作品三十五點

音る 7後神守神宗局長は左の如く 7後神守神宗局長は左の如く 13 本の 14 本の 15 本の 15

国守中公まる市内 高月町一丁目十三番地大石正 人氏は十七日午後一時から四十分ほど外出し家を空けてる た間に実口の窓を破つて侵入 した泥棒に脊癬服一着(四十 した泥棒に脊癬服一着(四十

一千五百戶建築 に

薩會社 本年度事業計畫 減少である、建設地はほよ作 年度と同様で新京を中心に牡 機様である、器材不足等の関 向は全く除外されるものと見

宿泊料路倒し 電流に大阪ので他ホテル主人森 電大氏から十八日午前中央通 重大氏から十八日午前中央通

標内各部の無職では 標内各部の無職では であれ 、花を散らし質質剛應な減鐵魂の發高業器など精神作興武道大會を懸減鐵約京驛では十後四時半から新減鐵約京驛では十後四時半から新減 揚行京日

は官憲の樊成線を突破牧以下十名の支那人强制勢限みついあるが二月上旬にみついまるが二月上旬 2那民衆は殆んど

関連が新たり、





がたされていた。 があった、金巾一度 逃げる と をきれいにも時も 名だんであれていた。 があったのがあったのががその時は と のでれない、金巾一度 逃げる と は に は の に し の

十八方

理解局政

をイションを起してゐる、法 のボーイ、料理人、運物手と 頭の十三稜にドライダし、附 明の十三稜にドライダし、附 一行は滑名はがりの範囲に面

日

3

七

りるれで片そ村何該からないには、「端のからやには、」ないには、「端のからやには、」ないにしてなった。 またして、 ないには、 はのからでには、 はのからでは、 はのののでは、 はののののでは、 ないのののでは、 ないのののでは、 ないのののでは、 ないのののでは、 ないのののでは、 ないのののでは、 ないののののでは、 ないのののでは、 ないのののでは、 ないのののでは、 ないののののでは、 ないののののでは、 ないのののでは、 ないのののでは、 ないのののでは、 ないのののでは、 ないののでは、 ないののでは、 ないののでは、 ないののでは、 ないののでは、 ないのでは、 ないののでは、 ないののでは、 ないののでは、 ないののでは、 ないののでは、 ないののでは、 ないののでは、 ないのでは、 ないの

ロイ

徳六年二月前二項に附帶する一切の事業

新京特別市大同大街貳百貳號

倉事

ラウン (利なる道道に を あっても常に を あっても常に を あっても常に を まっても常に て選に反逆者の機名を着たのうとしたのも部下に動かされる。 月照と心やしやさとしたのも部下に動かされ

世村電店店

設立致候に付此段謹告仕候弊社今般満洲國に於て左記の事業を營む目的を以て

資本金 鑛業工業其他企業の經營並に生産品の賣買す業 の目的 國幣五千萬圓

告

滿鐵沿線本年度產業開發方針 を東北 满 に

大の收穫を收 個々の問題 個々の問題 の指導災職の點については自来覚施し來つた嫌資培養の見来覚施し來つた嫌資培養の見 打合會議で決定

西側、矢野闢東軍参謀副長隣 **東見の遺棄死體**

煉獄生活の同胞に

樂土を見せたい

に堪兼歴政

逃亡支那人語る

會場老松町普通學被正門前 「難に赴く」高橋牧師 「難に赴く」高橋牧師

組合教會行事

新京大奥ピル 新京大奥ピル

發實先

全國書店

那實 九錢

同には約二千五百七

現地の寧安、勃利、 日下突城縣内原訓練 日下突城縣内原訓練 日下突城縣内原訓練 日下突城縣内原訓練 平義勇軍はすでに 昭和十三年度補 利 白瀬町派出所に屆け出たので 中央通署から係官が出張檢證 したが、嬰兒は生後一を月位 の満人女子で、遺蜒者を厳重 自駒町仮出所に届け出たので されてあるのを通行人が夢見 で制路上に嬰兒の死體が遺棄

直樹氏

十三年度輸送は第八次で完了

故 根 律氏 東亜同交書 となられる。東亜同交書 とは 本 要 であつた 故 根 学 一 先生 追悼 法 要 であつた 故 は 一 先生 追悼 法 要 は そ の 第 十 三回 忌 に 當 る す 八 日 午 後 四 時より 大 正 寺 に 於 て 浥 友 同 窓 電 き 健 に より 多 数 同 院 率 業 者 管 乗 の 下 に 軽 浦 に 執 行 さ れ た な ほ 右 同 窓 會 で 春 季 大 會 を 閉 僧

新京音樂協會主催第三回公演
会は十八日午後七時件より協
の大ホールで開かれた
を対より事模様の悪天候にも を解夜の夢想に漂はせ十時幕リシス」の演奏は靜かに陰衆 育盛况!

行新

定價一金九十五錢 國務院總務長官 一月二十日發賣 (序(節)

学時代を貼し得ることを切望して止まない。 楽時代を貼し得ることを切望して止まない。 楽時代を貼し得ることを切望して止まない。 楽時代を貼し得ることを切望して止まない。 楽時代を貼し得ることを切望して止まない。 楽時代を貼し得ることを切望して止まない。 一種し、獨自の創造的音樂を引出す道程 に指導することになるので、これが音樂生 に指導することになるので、これが音樂生 に指導することになるので、これが音樂生 に指導することを切望して止まない。 、敗むる歌曲は日本、満洲の一般的なも外、略符を付し、日本歌詞中の軍要なも外、略符を付し、日本歌詞中の軍要なもは表音假名遣によつた

中診

H 中央通見玉公園前

醫院 東京海上ビル一階 電話②三七五〇

御希恩の方は直接需要数 女子接客係 夢

帝都キネマ事務は

夢女中さん 神七八才より三十才前後御希望の方 は左記へ 電話(三)三七三四番

|入場無料= 演題

の憧れ

場||-日 日日 11.月十 九日 人會館

の運びとなる模様である の運びとなる模様である の運びとなる模様である

を見せたい が単純の取扱により が単純の取扱により が単純の取扱により が単純の取扱により がの表像 である。

神守附業局長談

來聽歡迎) 訪歐經濟使節團 (波蘭・西班牙其他の卷) 感 續演

新京

新江直接営幼稚園に御門合せ下さい 新京祝町二丁目 新京祝町二丁目 新京祝町二丁目 本派本願寺新京別院附屬 本派本願寺新京別院附屬

間事機さり生え際の不依然

帳簿專門

湯が正

京新

(日 曜 日) 级 三 を振うてゐる場合ではなかつた。 初めの日は歌目だつた。 類れなかった。しかしそんなこと 「無難者」と切ぎ打にされるかも 例でも野合して、 歌、日明し秋父の優吉であったか あたりまで近づいて来たり

田中書院では歌変の事出て歌つミナインは歌歌の観光を似影し、この版家及び変脂を歌の歌名を似影し、この版家及び変脂を歌の歌名をおいい。

はねつが

中央通り中央通り中央通り

中小商工金融

極便迅速

東省實業株式會社

駐在斯 斯京特別市大同大衛四〇大號

說明書無代進呈 田中醫學博士方劑。



が、聴くすれば、気の飛い供

はに影響を突つけようとするのだ。 なそと、現代は、野響を突つけようとするのだ。 ならん、 総のた れて、門香の六尺棒を頂戴するくいてみた繭で、狂人あっかひにさ 脈を弾し間にも行かなかった。 を頭く隣にも行かなかつた。頭、ないからなあ、はよるようまさか、例大名の門館で、三味、められさうな梶町の者は一人もお

「あツはムム」、最は冗談だが。

ならん、念のためお願へまで明しなし怪しい女だ。時態術能能は

代シン に雇われ度し多年 人科に経験あり ●3二三五員

印刷及帳薄

姓名在社

三友社

融即時・長期秘密

製箱工事

南海社

次和通四六ノニ

愛心にます

カンパン

新京永樂町

七九 大連市西公園町一 息 給 金 庫

の無臓へ影響と動すしは、 いきなり伊豆守 の男があつた。 その日の人タでたり強入つたりするに滅ひない。 をつれて、通りかふつた日明しゃ それを目がけて、いきなり伊豆守 の男があつた。

彼女は、門側を二三世行きつ。

岩殿膝 THE STATE OF

山·太經三醫學博士創以

6、同じ事だった。 れない」 「といふと、それは先づ搪客だら て、それで語って振るのから

古物 丸八商店 タイピスト等

はゆつざ 神慶整骨院 經濟院東正門前

安心散

3 三大人国が代別権定

7綜合 教授



横濱屋質店



日間の結婚媒介部

トラック

身女數名

心心堂

大和運輸公司

タイプ印書

五九五三③電 聯社日朝 五二 東拓ビル内(置2四九一七) み専門 氣便スス炎





二笠町三/廿七 公會 堂裏

御家庭に

神贈答用に

日本タイプライター株式会社 新京朝日通八十一電話 33334



サック 素化し易く用 物性の百貨店に限る 第二年 の百貨店

カメラ修理 乾寫眞機店

新京吉野町一丁目お茶道具は





